

日本とニュージーランド
2つの大学で学びたい学生へ!



経営学部
現代経営学科

次世代教育学部
こども発達学科 / 教育経営学科

体育学部
体育学科 / 健康科学科

www.ipu-japan.jp

OPEN CAMPUS

at IPU
NEW ZEALAND

オープンキャンパス開催

国際大学 IPU New Zealand の講義を体験

ニュージーランドにある
国際大学に来てみませんか?

高校生の春・夏休みを利用した国際大学 IPU New Zealand の
オープンキャンパスは、ニュージーランドでの留学体験や
英語教育が受けられるなど盛り沢山の内容です。



- 大学授業体験
- 地元小学校訪問
- ネイチャーキャンブ
- 多国籍学生との交流会
- ホームステイ体験
- 羊の毛刈り など

*オープンキャンパスの内容は変更することがあります。



国際大学 IPU New Zealand 日本事務局

☎078-262-0851 ✉infoj@ipu.ac.nz

〒651-0084 兵庫県神戸市中央区磯辺通4-1-5 アンビシャスビル
営業日・営業時間 平日9:00~17:30 (休業日:土曜・日曜・祝日)

東京オフィス (キャリアセンター)
〒100-0004 東京都千代田区大手町2-1-1 大手町野村ビル8F

IPU New Zealand

57 Aokautere Drive, Fitzherbert,
Palmerston North 4410,
New Zealand

http://www.ipunz.jp

IPU NZ

1990-2020
30
YEARS



Why?



2021年度入学案内

ニュージーランド政府認可
国際大学 IPU New Zealand

なぜ、
IPU New Zealandの
正規留学を
選ぶべきか？

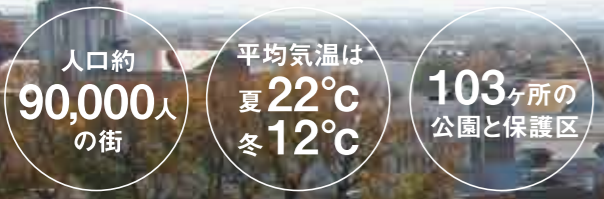
それは、IPU New Zealandが、「英語を母国語としない学生のための海外大学」だからです。
母国の学生を対象とした海外大学が数多くあるなかで、IPU New Zealandは、
「留学生への教育」にも力を注ぎ、英語圏での正規留学を「成功」させることを目的に設立されました。
多国籍の学生が集うキャンパスで、大学卒業資格を取得し世界へ羽ばたくための、
環境づくり・教育プログラム・就職サポートを実践しています。
また、「知識の街」「学生の街」として知られるパーマストンノース市は、
WHO(世界保健機関)にも「安全な街」と認定されるほどの治安のよさを誇ります。
一人ひとりが夢を見つけ、叶えるために。最高の留学生活を、私たちは全力で後押しします。

国も、街も。もちろん教育も。
理想の海外進学が、ここに 있습니다。



Because 1 留学環境が、すごい。

世界で認められる高い教育レベルを誇るニュージーランド。
 それでいて他の英語圏に比べて安価な学費で留学できる。
 さらに大自然に囲まれたパーマストンノース市は、
 治安がよく日本との時差も3時間程度。
 だから、ご家族の心配は最小限に、
 学生は安心して毎日を過ごせます。
 まさに理想的と言える環境で、
 腰を据えて学ぶ留学生生活を過ごせます。



教育、学費、治安。
 すべて安心して、
 学びに集中できる
 留学環境。

Safe & trusted



Palmerston North パーマストンノース

多くの高等教育機関が集まる街(愛称「スチューデント・シティ」)として知られています。ニュージーランド北島の南部に位置し、首都ウェリントンまでは車で2時間、オークランドやクライストチャーチといった主要都市まで飛行機で1時間とアクセス良好。近郊では大自然でのアウトドア・アクティビティを手軽に楽しむことができます。



市立図書館 テ・マナワ美術博物館 映画館
 ショッピング・センター 若者で賑わう市内 IPU前のスーパーマーケット パーマストンノース中央広場

New Zealand High-Quality Education

教育レベルの高い国
 NZQAによる厳しい監査の下、
 各教育機関の教育の質を維持



IPU New Zealandは、NZQA(ニュージーランド政府教育資格審査局)による、2019年の監査で「【カテゴリー1】Highly Confident」の最高評価を継続獲得しています。NZQAは、ニュージーランドで学ぶ全ての学生の世界水準の成長のため、各教育機関の教育の質を維持するとともに、さらなる教育内容の充実と向上に努める政府機関です。



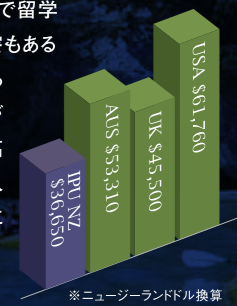
Strong Leadership

COVID-19感染パンデミックに際して、ニュージーランド政府の危機対応と強いリーダーシップが世界各国から評価されています。そんな国で政治・経済・文化を直に体験することが、あなたのリーダーシップを伸ばします。

Study cost

留学の費用対効果が高い国
 英語圏の留学先として、他国に比べて学費が安価

ニュージーランドは、他国に比べて低コストで留学できます。IPU New Zealandには学生寮もあるため、留学中の生活費用が最小限に抑えられます。それでいて質の高い教育レベルが維持されているので、費用対効果はかなり高いと言えるでしょう。日本の私立大学に一人暮らしをしながら通う費用とも、実はそんなに変わりません。



Pastoral Care

世界初の「留学生の生活保障に関する服務規程」を設けており、海外からの学生を受け入れる全教育機関に登録義務が課されています。留学生のサポートを国が保障しています。



Dining Hall

年中無休のダイニングホール
365日、1日3回の食事提供は、学生寮を持つ国際大学だからできること。朝7時半から夜7時までダイニングホールが開放され、栄養バランスの取れた食事が用意されています。



Halls of Residence

寮生活が国際交流を深める
留学生活の拠点である学生寮はキャンパス内にあり、24時間体制のセキュリティーが完備されています。国籍も様々な寮友との交流は、生きた英語を学ぶ最高の機会です。



Campus

20カ国以上の学生と
学び、暮らす日々から、
本物の国際性を育てる。

20.5ヘクタール(東京ドーム4個分)の広大な敷地には、世界中の学生が集い学ぶ留学生活が広がっています。美しい自然や充実の施設が感性を育み、真の国際力を伸ばします。



図書館

緑豊かな自然に囲まれた図書館
静寂の中で《知》を磨く場として、昼夜問わず学生が訪れる図書館。専門分野の修得に必須の書物が揃っています。



事務局

手続きや相談などの全ての窓口
日本人スタッフや学生サポート課が常駐する事務局。全ての事務手続きが行え、毎日学生がここを訪れます。



世界の就職戦線で、 高い新卒内定率を維持。 学びを最大限に活かせる就職力がある。

本学で身につけた「専門知識」「語学力」「コミュニケーション力」が
グローバルな就職戦線を勝ち抜く力となり、毎年多くの卒業生が
日本のみならず世界へ向けてはばたいていきます。
日本国内においても東証一部上場企業をはじめ、一流企業への就職を実現。
夢に挑む一人ひとりの学生たちが、世界で成功するための道を歩むこと。
そのための学びが、IPU New Zealandには備わっています。

日本人卒業生



Kikorangi NZ LTD 代表
2012年度 現代国際学部 環境学科(当時) 卒業
妹尾 明日香 さん/愛知県出身

ニュージーランドで独立・起業しました。
卒業後、ニュージーランドでツアーガイドの職に就き、観光案内や日本からきた学生のサポートに従事。2018年に独立・起業してから、ガイド・コーディネーターとオプションツアーの提案に注力しています。



RIZAP株式会社 営業部
2012年度 国際総合学部 ビジネスコミュニケーション学科(当時) 卒業
坂野 修平 さん/宮城県出身

英語力と人間力が、今の自分の強みです。
本社でトレーナー指導を担当し、時にアスリートの方と接しながら貴重な経験を重ねています。英語力や人間力など、IPU New Zealandで身につけたことの全てが今の自分を支えています。



本田技研工業株式会社 鈴鹿製作所 ホンダヒート
2016年度 現代国際学部 国際ビジネス学科 卒業 ラクビー部通訳
濱本 聡仁 さん/広島県出身

恐れず、挑み続ける大切さを学びました。
異国の地だからこそ「自ら踏み出さなければ何も変わらない」と強く意識して入学。英語・和太鼓・殺陣・グラフィックデザインなど様々なことに挑戦し続けた4年間が今の自分を作っています。



ベルリッツ・ジャパン株式会社
2017年度 国際総合学部 国際学科 卒業
森 すす香 さん/北海道出身

留学で身についた度胸は、人生の財産です。
異なる文化・考え方を理解して意思疎通を図る力と、物怖じしない力が就職活動の強みとなりました。これから教育業界に携わる限り、私自身も一人の学習者として常に学び、新たな挑戦をし続けます。

多国籍卒業生



ブラジル銀行 (イタリア・ミラノ支社)
Bachelor of Contemporary International Studies 卒業
ジュリア・カラス さん/ブラジル出身

国際人として幅広い知識が学べるのが特長。
各分野の教授陣は献身的に指導してくれる上に、クラス時間以外でも、いつでも質問や疑問に答えてくれるので「分からない」ことがなくなりま。他の留学生と切磋琢磨することで、自分自身が国際人として成長していると実感できるのがIPU New Zealandの魅力です。



テレコム社 (ニュージーランド) プロセス&ビジネスアナリスト
Bachelor of Contemporary International Studies 卒業
タロー・ブルティサート さん/タイ出身

プロフェッショナルな教授陣の指導は一生もの。
IPU New Zealandで学んだライティングとプレゼンテーションスキルは、社会人となってからずっと役に立っています。国際化が進んだ企業では、多文化間コミュニケーションスキルは重宝しています。特に学際教育で身につけた分析的思考力は、アナリストとしての職務に欠かせないものとなっています。



CNN (インドネシア) ブロードキャスター
Bachelor of Contemporary International Studies 卒業
オリビア・マーズキ さん/インドネシア出身

世界中から集まった人々との出会いは、私の生活のハイライトでした。
IPU New Zealandでの留学は、私の人生で記念すべき最高の時間の一つです。3年半の間に、それまでの18年間よりも、ずっと多くを学び、独立心、知恵、物事に多文化的アプローチする力、グローバルな視点、そして自信を持って自己表現する力を教えてくれました。

Get ahead



Because 2 新卒内定率が、すごい。

〈過去の主な就職先〉

ANAインターコンチネンタル東京
ANAインターコンチネンタルホテル東京
ANAエアサービス東京
ANAセールス
ECC
FCウランパートル
JALスカイ
JALパック
JTB
JTBグローバルマーケティング&トラベル
NOVAホールディングス

NTT
TOTO
朝日生命保険相互会社
アマゾンジャパン
アリババジャパン
イーオン
出光興産
伊藤忠商事
伊藤忠ファインケミカル
インターコンチネンタル東京ベイ
ウェスティンホテル

エイチ・アイ・エス
エールフランス航空
エティハド航空
エバー航空
大塚商会
オンワード樺山
カシオ計算機
カタール航空
川崎重工業
近畿日本ツーリスト
クラブツーリズム

グランドハイアット東京
警視庁
国際自動車
ザ・ベニンシユラ東京
ザ・リッツ・カールトン東京
スルガ銀行
セントラル警備保障
全日本空輸
ソフトバンク
第一生命保険
中部電力
電通テック
東映
東急不動産
東京海上インターナショナルアシスタンス
東芝モノフラックス
ドトールコーヒー
長崎空港
ニトリ
日本経済新聞社
日本航空インターナショナル
日本コンピュータ技術

日本財団
日本通運
日本貿易振興機構(JETRO)
ニュージーランド航空
ノースウエスト航空
パークハイアット東京
パナソニック
日立製作所
ビックカメラ
ファーストリテイリング
フォーシーズンズホテル丸の内東京

富士電機
プライダルプロデュース
ブリタニカ・ジャパン
ブルーノート東京
ベルリッツ・ジャパン
ホテルニューオータニ大阪
マレーシア政府観光局
マンダリンオリエンタル東京
みずほインベスターズ証券
三井住友銀行
三井ホーム
明治安田生命保険相互会社
ヤマハ
ユナイテッド航空
ユニバーサルミュージック
リゾートトラスト
ロエバ・ジャパン
ワナー・マイカル・シネマズ
ANZ BANK(NZ)
ASEAN(インドネシア)
BANGKOK POST(タイ)
CATHAY PACIFIC AIRWAYS(香港)

CISCO SYSTEMS(オーストラリア)
EMBASSY OF INDONESIA(NZ)
EMBASSY OF JAPAN(NZ)
EMBASSY OF NEW ZEALAND(インドネシア)
EMBASSY OF NEW ZEALAND(タイ)
EMIRATES AIRLINES(UAE)
IBM(シンガポール)
MINISTRY OF FOREIGN AFFAIRS(タイ)
MINISTRY OF SOCIAL DEVELOPMENT(NZ)
SAMSUNG(韓国)
SWISS BANK(香港)
WARWICK HOTEL(フィジー)

※50音順、一部抜粋



国際ビジネスインターンシップ

海外企業の取り組みを把握

国際的優良企業のみを厳選したインターンシップ・プログラムでは、各自の履歴書に経験として反映されるだけでなく、業界内でのネットワークも広がります。日本での就職活動に役立つのはもちろん、ニュージーランドで就職を希望する学生にとっては、夢の実現へ向けた第一歩となります。

提携企業先

- 官公庁・団体
- 保険会社
- NGO・ボランティア関係
- コンサルティング事業
- 教育関係
- 不動産業
- ホテル業
- 生産業
- 小売業
- サービス業 他

ポストスタディワーク・ビザで実践力を高める

卒業後のビジョンが広がる！そのまま現地就職も

卒業後、ニュージーランドで実践力を高めたい場合、Post Study Open Work Visaを利用し、最大3年間働くことができます。そこで経験を積み、就労ビザ取得を目指すことも可能です。海外での就労経験を評価する日本の企業も増えています。



留学生も週20時間アルバイトできる

大学外もすべてが学びの場に。経験値がアップ！

2017年度入学 青山千春さん／神奈川県出身

私は街の飲食店でアルバイトをしています。ニュージーランドは多国籍の国なので、食事のスタイル・言語・宗教などが違うお客様がお店にいらっしゃいます。最初の頃は難しいと感じることが多くありましたが、今ではそれぞれのお客様に合った接客を工夫することが楽しく、やりがいを感じています。限りある時間で多くのことにチャレンジしたいと考える積極性・行動力が、留学を通して身についた実感があります。



学生それぞれのニーズに合わせた就職支援

経験豊富なカウンセラーが個別にサポート

株式会社クリアソン 中村 俊一 氏

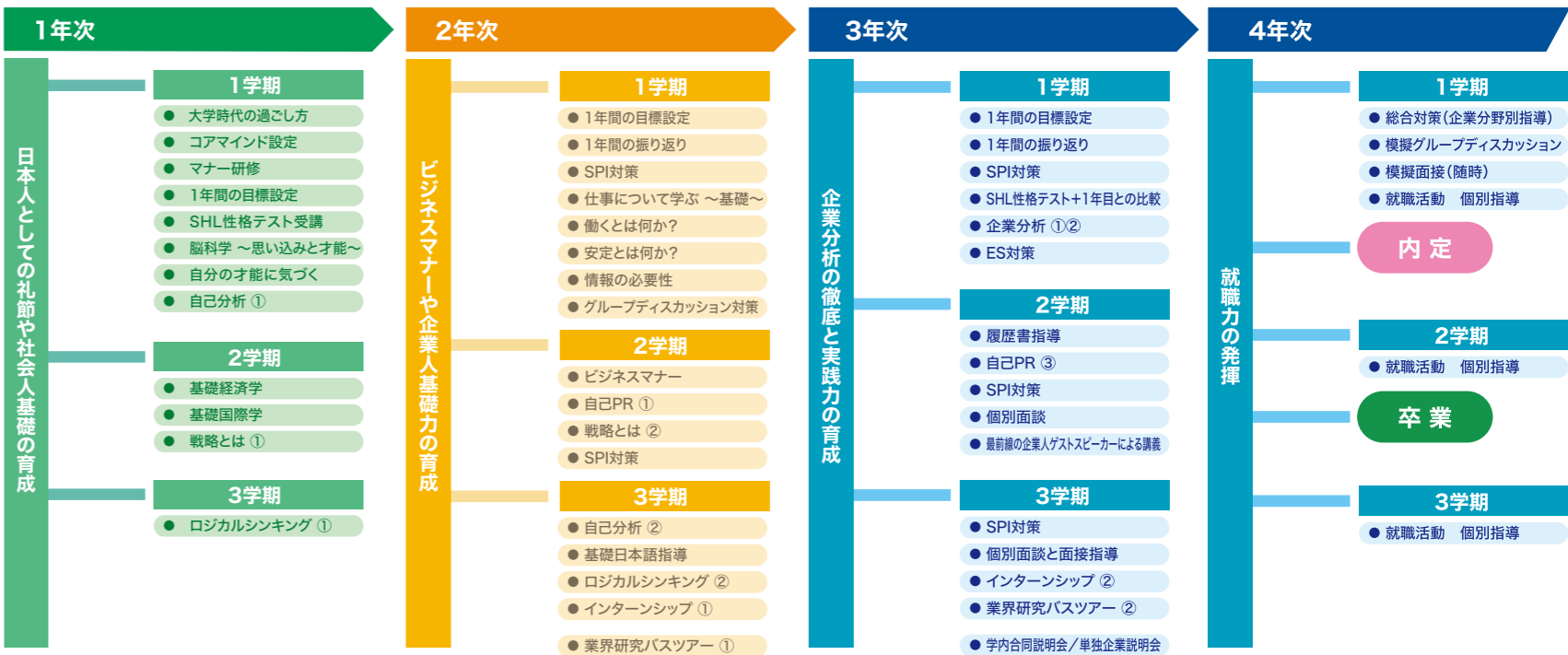
人材業界の大手企業にて積み上げた実績を基に、学生一人ひとりが学業と就職活動を両立できるよう適切なサポートを行っています。就職の面接において大切なことは、「自身の素晴らしい経験をいかに魅力的にPRできるか」です。海外大学を卒業した私自身の体験を踏まえながら、留学経験をどのように社会で活かせるのかを皆さんにお伝えしていきます。



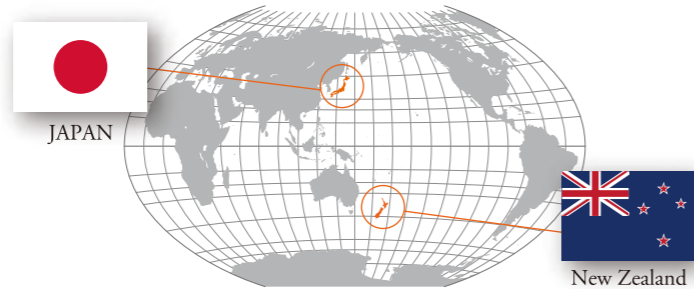
Because 3 キャリアサポートが、すごい。
 万全のサポート体制により、
 日本とニュージーランドの2カ国で
 就職活動が行えます。

日本とニュージーランドの2カ国でキャリアサポート

初年度から国際的「日本人」として世界で活躍するための指導を実施。就職ガイダンスの流れに沿いながら、希望業界への就職支援を、東京・大阪・岡山に拠点を置くキャリアセンターを中心にしています。企業経験豊かなキャリアカウンセラーが、一人ひとりの力を発揮できる企業就職に向けて、責任をもって取り組んでいます。海外で学びながら、日本の学生と同じ条件で就職活動ができるよう、きめ細かなサポート体制があるのがIPU NEW Zealandの強みです。



東京キャリアセンター 中富 多夏
 外資系航空会社での新人客室乗務員指導、ホテルコンシェルジュとしての豊富な経験を生かし、学生と心通うコミュニケーションを心掛けています。一人ひとりが持つ「自分らしさ」を大切に支援します。



大阪キャリアセンター 唐木 義子
 大手人材業界に12年、大学キャリアセンターで6年。留学生支援を中心に、多くの面接指導を実践。あなたの志望業界に合わせた指導を徹底し、内定の桜を満開に咲かせます！

岡山キャリアセンター 影山 映里
 日系・外資での客室乗務員、エアラインスクール・専門学校での講師経験を生かし、サービス業を志望する学生を中心に幅広く支援します。皆さんの「なりたい自分」への挑戦を応援します。



多様な文化・経済・
視点をふまえた、
真の英語力+αが
習得できる。

 Because 4 世界水準の教育力が、すごい。

Think Global

1 グローバルビジネスに生きる。講義と日常生活の両方から身につける圧倒的な英語力。

初年度だけで1200時間もの英語学習を行うほか、日常的に多国籍の学生・教員とコミュニケーションするため、ビジネスに活かせる実践的な英語力が養われます。

2 得た知識や情報から自ら最適な対応策を導き出す分析的思考力。

取得した情報や知識から、状況や問題を深く理解すること。そして、それらを整理・分析することで自らの対応策を考え出すことができる、分析的思考力を身につけます。

3 課題解決のための議論を繰り返すことで身につけるプレゼンテーション力。

ディベートやディスカッションの中から、新しいビジネスモデルへの発想や閃きを生み出すとともに、分析的思考に基づいたプレゼンテーション力を伸ばします。

4 学生同士のさまざまな文化背景の中で身につけるコミュニケーション力。

異なる文化背景をもつ学生が集まっているからこそ、互いの文化を深く理解できると同時に、授業やキャンパスライフを通じて高いコミュニケーション力が育まれます。



学びの幅がこんなに広い。だから、あなたにmatchする



基礎からしっかり学べる

「留学したいけれど、英語力が不安」そんな人でも大丈夫。英語が公用語のニュージーランドで、基礎から学べるので安心してください。



留学生のための語学教育

英語が母語でない留学生のためのプログラムにより、「英語圏での正規留学を成功=学位を取得して卒業」を共に目指します。



世界20カ国の学生が集う

IPU New Zealandはまさに「世界の縮図」。さまざまな国からの留学生と交流しながら、授業と日常生活を通じてグローバル社会で求められる「異文化コミュニケーション力」を磨きます。



日本人スタッフが常駐

学習法・悩み・休暇中の過ごし方の相談、保険の手続き等々…。日本人スタッフの存在は、新入生から就職活動を行う学生まで、いざという時の心強い味方です。



修士レベルの論文トレーニング

英語で卒業論文を完成させます。修士レベルに匹敵する論文が書けるトレーニングを積むため、大学院進学なども目指しやすくなります。



日本の教員資格取得も目指せる

日本のIPU環太平洋大学との連携により、通信教育にて日本の教員資格(中学・高等学校教諭1種免許)取得を目指すことも可能です。

20カ国以上の教職員から多様な文化・
経済・各国関係の視点を踏まえて学べる

先生でありながら研究者という両面を持ち合わせているIPU New Zealandの教授陣は、国際大学に相応しい顔ぶれが勢揃い。「本物の国際教育」の中で、世界的な視野を広げて行きます。



<教授・職員の出身国>

- Australia
- Brazil
- China
- Fiji
- France
- India
- Indonesia
- Japan
- Laos
- Malaysia
- New Zealand
- Pakistan
- Philippines
- Russia
- Samoa
- Singapore
- South Africa
- Taiwan
- Thailand
- UK
- USA
- Uzbekistan
- Vietnam

※2020年5月現在

Because 5 教育システムが、すごい。

国際社会で通用する
英語力と人間力を、
徹底的に養える。



- 1年目に1200時間の英語学習
- 各自に合ったレベル別クラス
- 1対1対応が可能な少人数クラス
- ネイティブ教員との徹底した双方向授業

英語力に自信がなくても

NZCEL (基礎英語教育) 課程に在籍し、現在の英語力に合ったクラス学習を始めることで、基礎力を身につけ専門教育に備えます。授業だけでなく、寮生活やインターンシップ、クラブ活動、ホームステイなど、あらゆる機会を通じて自らの英語力を高めていきます。

英語が得意なら

入学時点で十分な英語力があれば、NZCEL (基礎英語教育) 課程に在籍せず「現代国際学部」に直接入学することができます。ニュージーランドでは3年間で大学卒業資格「学士」号を取得することが可能です。

入学時期が選べる

世界各国から留学生が集まるため、学期毎に入学のタイミングを選択することができます。日本人学生は4月入学が多いですが、NZCEL課程は4月・6月・8月から、学士課程は4月・8月から入学月を選べます。

1年目から英語力アップを実感

IPUでは初年度だけで1200時間以上の英語学習を行ううえ、日常生活でも毎日英語に触れるため、英語を苦手と感じていた学生でもコミュニケーション力を一気に高めることができます。これぞ正規留学の真髄! 1年後の自分に驚くはずですよ。

Undergraduate Programmes

〈アカデミック構成〉

TOEIC	IELTS	レベル	資格と履修期間	
(参考スコア目安)		Level 9	大学院課程 Master's Degree 国際総合大学院	2年間
820	6.5	Level 8	Postgraduate Diploma	
		Level 7	学士課程 Bachelor's Degree 現代国際学部 ・国際ビジネス学科 ・国際関係学科 ・TESOL・言語研究学科 ・国際学科	3年間
		Level 6		
740	6.0	Level 5	ディプロマ課程 Diploma ・実践教育学科(観光コース/英語コース)	
600	5.5	Level 4	基礎英語教育課程 NZCEL 4	16週間
550	5.0	Level 3	NZCEL 3 Academic	以後、学士課程(3年間)またはディプロマ課程(1年間)へ進級。
500	4.5		NZCEL 3 General	
450	4.0	Level 2	NZCEL 2	※ディプロマ課程を経て学士課程へ進むことも可能です。 ※NZCEL (基礎英語教育) 課程に在籍し、英語力の条件はありません。入学時の語学力テストでスタートレベルの判定を行います。(設定レベル1~4) ※NZCEL課程に在籍者も正規留学生として扱われるため、各種奨学金の申請も可能です。
		Level 1	NZCEL 1	

専門課程進級に必要な英語力要件

※下記いずれかをクリアすること。

学部・学科	Bachelor of Contemporary International Studies 現代国際学部 ■国際ビジネス学科 ■国際関係学科 ■TESOL・言語研究学科 ■国際学科	NZ Diploma 現代国際学部 実践教育学科 ■観光コース
IELTS	6.0以上 かつ 各バンドで5.5以上 アカデミック版	5.5以上 かつ 各バンドで5.0以上 アカデミック版
TOEFL	iBT:60以上 (Writing 18以上)	iBT:46以上 (Writing 14以上)
基礎英語教育	LEVEL 4を修了	

[入学初年度でTOEICスコアが大幅UP]



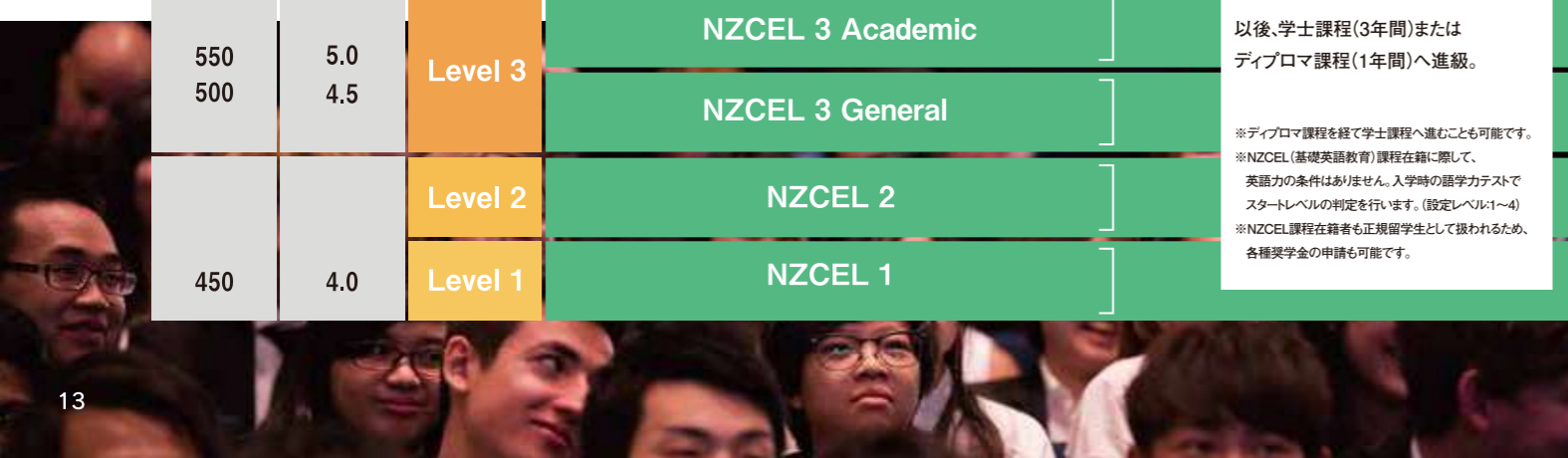
英語で話すことを意識し、英語を楽しむことが、モチベーションアップにつながりました。

赤松 洋太郎さん / 広島県出身
2016年度入学



英語の基礎を固めるだけで、理解できる範囲が劇的に広がりました。先輩方の心強いサポートにも感謝!

小野 瑞希さん / 広島県出身
2017年度入学



国際経営・国際ビジネス

起業家育成プログラムにより
グローバル社会で通用する競争力のある
経営者やビジネスパーソンの育成

国際関係

世界の諸問題の解決策を
探るために国際政治を
理解する人材の育成

学際教育[※]

環境及び持続可能性

環境問題と環境政策を
学び問題解決の
糸口を探る人材の育成

言語及びコミュニケーション

国際感覚を身につけた
英語を駆使できる人材の育成

複数の専門分野から学び、
国際社会で生き抜くための
広い視野と対応力が鍛えられる。

国際化の進展に伴い、物事を多角的に理解し総合的な観点から
問題解決のできる人材が求められています。

IPU New Zealandの学際教育では、
複数の専門分野を組み合わせた研究[※]を通じて、
国際社会で生きぬくための広い視野と柔軟な対応力を養います。

Because 6 学際教育が、すごい。

Think Interdisciplinary

Bachelor of Contemporary International Studies

現代国際学部

国際ビジネス学科 major in International Business

マネジメントコース Management Course

マーケティングコース Marketing Course

アカウンティングコース Accounting Course

ファイナンスコース Finance Course

国際関係学科 major in International Relations

TESOL・言語研究学科 major in TESOL and Language Studies

国際学科 Interdisciplinary Focus

現代国際学部 国際ビジネス学科

International Business

国際ビジネスで成功するための 専門学科

- マネジメントコース
- マーケティングコース
- アカウンティングコース
- ファイナンスコース



政治、国際法、環境問題、言語、文化の分野から学び、プレゼンテーションやディスカッションを繰り返し、「決断力」と「分析的思考力」を養います。

■ 受講例	※開講科目は年度や学期毎に変更されます
1年次 NZ CEL	● 基礎英語教育 ※現代国際学部の卒業単位には含まれません。
2年次 BCIS	● 経済学原論 ● 財務・管理会計 ● マーケティングと社会 ● 国際商事法
3年次 BCIS	● アジア太平洋地域のビジネス環境 ● 国際マーケティング論 ● 企業経営論 ● 組織行動論
4年次 BCIS	● 経済学原論 ● 財務・管理会計 ● マーケティングと社会 ● 国際商事法

現代国際学部 国際関係学科

International Relations

国家間の関係は どうあるべきかを考える



経済格差・宗教紛争・資源問題など、国際社会における諸問題の根源を理解し、国家間の関係はどうあるべきかを地域的、あるいは国際的な視点で考えていきます。

■ 受講例	※開講科目は年度や学期毎に変更されます
1年次 NZ CEL	● 基礎英語教育 ※現代国際学部の卒業単位には含まれません。
2年次 BCIS	● 国際関係学入門 ● ニュージーランド・東アジア関係論 ● 政治学入門
3年次 BCIS	● 人権論 ● 環境政治学 ● 東南アジア研究
4年次 BCIS	● 戦争・平和論—安全保障と安定 ● 情報化時代の対外政策 ● 北東アジア研究 ● 学際研究プロジェクト(卒業論文)

現代国際学部 TESOL・ 言語研究学科

TESOL & Language Studies

通訳・翻訳家、英語教師を目指す

※TESOL(英語教授法)は、トリニティ大学(ロンドン)との連携による集中講座受講で認定修了証を取得。



実践的なクラスを通じて、言語のさまざまな側面を学び、通訳・翻訳家、英語教師を目指します。世界で広く認知されている「TESOL(英語教授法)」の修得も可能です。

■ 受講例 ※開講科目は年度や学期毎に変更されます

1年次 NZ CEL	● 基礎英語教育 ※現代国際学部の卒業単位には含まれません。
2年次 BCIS	● 異文化間コミュニケーション ● 現代短編小説
3年次 BCIS	● 言語研究 ● 国際語としての英語 ● 文学から見たアジア太平洋文化
4年次 BCIS	● 言語教授法 ● 初學者教授法 ● 文学と大地 ● 学際研究プロジェクト(卒業論文)

現代国際学部 国際学科

Interdisciplinary Focus

複数の分野を総合的に学ぶ



基礎英語教育修了後、現代国際学部の各学科を横断し、学際的に学びます。国際ビジネス・国際関係・国際環境の3つの観点から世界経済を分析していきます。

■ 受講例 ※開講科目は年度や学期毎に変更されます

1年次 NZ CEL	● 基礎英語教育 ※現代国際学部の卒業単位には含まれません。
2年次 BCIS	● 環境学入門 ● 政治学入門 ● 言語教授法入門
3年次 BCIS	● プロフェッショナル・コミュニケーション ● 日本文化 ● 統計学
4年次 BCIS	● 北東アジア論 ● 中国語(北京語) ● 学際研究プロジェクト(卒業論文)

NZ Diploma & NZ Certificate

現代国際学部 実践教育学科

観光コース
Tourism and Travel Studies

英語コース
English Language Studies

観光コース

Tourism & Travel Studies



世界の「観光・旅行業界」についての知識を修得

観光・旅行業界における幅広い人々とのコミュニケーションを円滑にし、顧客満足度を高めるために必要な能力・知識・スキルを身につけます。

〈開講科目〉

- ツーリズムマーケティング ● イベントマネジメント
- エコツーリズムのためのコミュニケーション
- 文化ツーリズム・ツーリズムリサーチプロジェクト
- Eツーリズムのためのコミュニケーション

英語コース

English Language Studies (Level 1-5)



国際社会で活躍できる、 ハイレベルな英語力を修得

1~5まで設定したレベルに応じて英語力を身につけていきます。レベル4までは、英語を母語としない全学生の修了が必要。レベル5は、大学院で学ぶレベルの英語力習得を目指すコースです。

※IELTS 6.0またはTOEFL PBT550 iBT60に達している場合、レベル1-4は履修不要です。

大学院課程 Master of Contemporary International Studies

学士3年+修士2年の最短5年間で修士号を取得。
「学際研究」で学ぶ国際総合大学院

ビジネスと環境、政治と科学を学際的に学ぶ大学院課程で、「狭い範囲のスペシャリスト」というよりも、むしろ「幅広い基盤と対応力を持った人材」の育成を目指しています。1年次はそうした分野を講義中心に学び、修士論文のテーマを絞っていきます。2年次には、リサーチまたは企業内プロジェクトを行い、指導教員の助言を受けながら論文を完成させることで、国際学修士号が得られます。1年次のみを修了して卒業することもでき、その場合には「国際学大学院ディプロマ(準修士号)」が授与されます。

※詳しくは「国際総合大学院-案内(英文)」をご請求ください。



■ 主な開講科目

※開講科目は年度や学期毎に変更されます

1年次	● ビジネスと環境—企業の社会的責任 ● 政治と発展 ● 人類と大地—その持続可能性 ● 科学・環境と政策立案 ● 資源管理論
2年次	● 修士論文

IPU New Zealandは世界各国から集まった多種多様な文化のつぼ。私はIPU New Zealandで、創造的な発想力を身につけ、問題を効果的かつ効率的に解決する方法を学び、様々な背景を持つ他国の人々の異なる物の見方について理解できるようになりました。こうした経験は、インドネシア大使館に勤める私にとって、大変役に立っています。自分に限界を設けず、視野を広げてください。「留学の目的は何か？」皆さんにとってその答えが、いかなる時も、「学ぶためである」というものであることを、強くお祈りしています。

インドネシア共和国大使館勤務
サチャ・ドゥヒタ さん/インドネシア出身 国際総合大学院卒業





【年間イベント・カレンダー】

20カ国以上の留学生が集うIPU New Zealandでは、様々な国の文化に触れる学内イベントも盛りだくさんです。

4 April



8 August



12 December



6 June



10 October



2 February



- 4月入学生
- キャンパス到着
- 新入生
- オリエンテーション

- 入学式
- ポウヒリ
- (マオリ族新入
- 生歓迎の儀式)

- 6月入学生
- キャンパス到着
- 学生寮対抗運動会
- 英語スピーチコンテスト

- 学生寮対抗
- ホールチャレンジ

- オープン
- キャンパス
- 8月入学生
- キャンパス到着
- ポウヒリ

- インターナショナル
- スプリング
- フェスティバル
- (大学祭)
- 成績優秀者発表

- ボールパーティー
- 日本語スピーチ
- コンテスト

- Tertiary
- Knock Out
- (大学別運動会)

- 卒業式
- 成績優秀者発表

- 成人式
- ビーチ
- アクティビティ

- キャンプファイヤー
- ムービーナイト

- オープン
- キャンパス
- 街での文化祭
- リレフォーライフ
- (チャリティーイベント)
- 修了式

4月

5月

6月

7月

8月

9月

10月

11月

12月

1月

2月

3月

Semester1 (1学期)

Semester2 (2学期)

Summer Term (夏学期)

5 May



September 9



1 January



March 3



7 July

November 11



学生会活動

留学生活をもっと楽しみたい!

全学生に実りのある大学生活を提供し、自立や成長を促せるよう、積極的にイベントを立案し、実行するのが学生会の大きな活動内容。リーダーシップやマネジメント力が養える学生会の活動には、毎年多くの学生が参加。国籍を問わず全学生がイベントを通じて楽しめるようIPU New Zealandの盛り上げ役として、その一翼を担っています。

「学生目録」
「学生主体」が
学生会のモットー!



写真撮影からデザインまで学生会の指示のもとで学生が主となり制作している「年間アルバム」。毎年、11月に販売され卒業間近の学生に大人気!



学生会のビジネス委員会は、キャンパス内にIPUNZショップを運営。実際に店舗を運営しながらビジネスのノウハウを学んでいきます。学生はここで日本の食材を買うことも可能です。



国際的に必要なリーダーシップやマネジメント力を養おうと学生会には日本人学生も積極的に参加し、活動内容や予算など真剣に議論を行っています。

留学生の一日

小堤 帆夏さん / 東京都出身
2017年度入学



平日のスケジュール

8:00	就寝
9:00	起床<朝食>
11:00	授業
12:50	授業
13:30	昼食
15:30	授業
17:30	授業の課題
18:30	夕食
18:30	クラブ活動 委員会会議
19:30	自由時間 ● 授業の課題 ● 復習 ● 予習 ● 読書 ● アルバイトなど
23:00	翌日の用意 (シャワー)
0:00	就寝



朝ごはんは元気の源! 友人と共に食事をする事で、他国の食文化を知れるし、楽しんで会話ができるお気に入りの時間です。



英語を母国語としない国の学生たちと一緒に勉強。英語で英語を学ぶと、細かなニュアンスが理解できます。課題もたくさん出ます!



所属する和太鼓部は、学外の大きなイベントでパフォーマンスを披露することが多いので、日頃の練習にも力が入ります。



学生寮の自室に戻ったら、のんびり過ごします。本を読んだり、動画を見たり。リラックスできるお部屋づくりを心がけています。



将来の目標を常に意識し、毎日を過ごしています!

将来は表現の世界で活躍し、ゆくゆくはアメリカなど他の国でも挑戦したいです。そのためとにかく実践英語力を身につけ、学生課程で視野・見聞を広めなければ! 自分と真摯に向き合える環境が、IPU New Zealandにはあると思います。

FAQ



英語に自信がなくても授業についていけますか？

心配はありません。基礎英語教育はレベル別の授業や先生方の個別のサポートがあります。留学中にたくさん英語に触れることで、英語力は伸びます。他国の留学生やネイティブの先生に積極的に話しかけましょう。

寮生活はどういったものですか？

入学初年度は原則、寮(1人部屋)での生活となります。シャワールームやトイレ、ランドリー、キッチンが共有です。様々な国籍の学生と生活を共にしますので、日々色々なところで異文化を体験することができます。キャンパスにある10棟の寮には、それぞれホールリーダーと呼ばれる学生寮長がおり、なにに困った時に気軽に相談できます。また、食事は一日3食、365日ダイニングホールでバラエティーに富んだメニューが提供されます。

ニュージーランドでも就職対策はできますか？

本学では、しっかりと進路指導・就職対策を行います。現地ニュージーランドキャンパスでは、履歴書の書き方や、面接指導、内定者座談会など様々な進路イベントを行い、日本での就職活動に備えます。また、日本でも東京・大阪・岡山にアドバイザーがおりますので、一時帰国しても、日本で継続して指導を受けられます。

国内や現地から保護者へのサポートはありますか？

留学生を海外に送り出した保護者の皆さまに安心していただくために、学生生活の様子や学業・成績について定期的にご報告しています。また、ニュージーランドキャンパスを訪れる保護者様対象ツアーを設け、現地の状況を知っていただくための環境づくりも整えています。

日本で服用している薬を持って行けますか？

個人が服用するための薬は、国内に持ち込めます。但し、個人使用分を超える量と判断される場合には持ち込みを禁止されることがあります。2~3ヶ月分を目安に持ち、それ以上は日本から定期的に送付してください。送付の際には、税関で止められることもあるので、処方箋(英語のもの)を同封してください。

休日はどのように過ごしますか？

週末は基本的に授業はありません。学生は思い思いの時間を過ごします。IPU New Zealandから街の中心地まではバスで10分程。映画を観たり、買い物をしたりと、様々な国籍の友人と出かける学生も多くいます。

1クラスの人数は何名ぐらいですか？

先生が個々の学生の理解力を確認できるよう、基礎英語教育では、1クラス18名以下の少人数クラスで編成されています。

奨学金はありますか？

返済義務のない奨学金(JNZPF特別奨学金)を受ける事ができます。詳しくは本学ホームページの奨学金要項をご参照ください。また、海外の大学でも、日本学生支援機構に奨学金(貸与型)を申請することができます。

英語の先生になれますか？

日本の英会話学校で教員として勤務する卒業生も少なくありません。また、日本にあるIPU環太平洋大学・次世代教育学部に編入することで、日本の教員資格(中学・高等学校教諭1種免許[英語])を取得することもできます。(通信教育も受講可能)

保護者が現地を訪問することはできますか？

本学では入学式や大学祭などの機会に、保護者の皆様にご参加頂けるツアーを企画しています。国際大学での授業や生活環境、教育施設を見ていただくことはとても大切なことです。是非、ご来学ください。ツアー参加の詳細は、日本事務局からご案内しています。

国内大学にかかる費用と比べて、どのくらい高くなりますか？

日本の私立大学(文系)の平均的な費用(家賃、食費含む)は、4年間で約1243万円。一方、IPU New Zealandの4年間の平均的な費用は約1270万円と算出でき、比較しても大きな差はありません。また、本学の寮生活では、3食365日食事が提供されるため、集中して勉学に取り組みます。



渡航前は日本でオリエンテーションを実施しています。留学目的を明確にし《成功する留学》に向けてしっかりと準備します。

日本での事前オリエンテーションで渡航までの不安を解消！



鈴木 麻衣子さん / 埼玉県出身
2017年度入学

異国の地で勉強をしていくことはとても不安でした。けれど、新入生オリエンテーションに参加して具体的なイメージがわいたことで、とても気持ちが楽になりました。渡航前に配布された英語の参考書を繰り返しやっておいたことで、英語の基礎が身につく不安なく授業に挑むことができました。

大切なのは、留学への覚悟！自分の考え・目標を明確に！



青木 王我さん / 千葉県出身
2017年度入学

IPU New Zealandに入学するにあたり、私が特に意識したことは、あらかじめ留学することに向き合い、覚悟を決めたことです。私は普段から父に、自分の考え方について問われていました。意義ある留学生活を送るために、自らの考え・目標を明確にしておくことがとても重要だと感じています。

入学案内

個別の相談会を随時開催していますので、是非ご参加ください。

オンライン入試
始まります！

入学審査日程

I 期	II 期	III 期	IV 期
2020年	2020年	2021年	2021年
9/5 ⊕ 9/12 ⊕ 9/6 ⊕ 9/13 ⊕	11/7 ⊕ 11/14 ⊕ 11/8 ⊕ 11/15 ⊕	1/9 ⊕ 1/10 ⊕ 1/11 月・祝	3/28 ⊕
出願期間 2020年8月11日(火)▶27日(木)	出願期間 2020年10月12日(月)▶29日(木)	出願期間 2020年12月7日(月)▶22日(火)	出願期間 2021年3月16日(火)▶22日(月)

※上記日程から受験希望日を選択。ZOOM等を利用したオンライン入試を行います。詳しくは募集要項をご参照ください。
※入学時期について…NZCEL課程は4月・6月・8月から、学士課程は4月・8月から選択可能です。

出願資格

一般出願

以下の項目でひとつでも当てはまれば、本学の入学審査を受けることができます。

- 高等学校を卒業された方、もしくは2021年3月卒業見込みの方
- 高等学校卒業程度認定試験に合格された方、旧大学入学資格検定に合格された方
- 高等学校卒業と同等以上の学力があると本学が認めた方
- 海外において、12年間の学校教育(小・中・高等学校)課程を修了された方、もしくは2021年3月までに修了見込みの方

編入学出願

以下の項目に当てはまれば、本学の入学審査を受けることができます。

- 大学、短期大学、専門学校、高等専門学校4-5年次のいずれかに在学中、または卒業した方で、英語力習得や異文化交流、本学専門課程での学習に意欲を持ち、目的意識がしっかりとある方



■ IPU New Zealand 留学生分布図

日本、ベトナム、ニュージーランド、インドネシア、タイ、インド、中国、スリランカ、フィジー、パキスタン、ロシア、台湾、ウズベキスタン、コロンビア、ネパール、タジキスタン、オーストラリア、マレーシア、ベルー、エクアドル、アルゼンチン、ルーマニア、デンマーク、レバノン、クウェート、南アフリカ、フィリピン、ブラジル、カナダ、フランス、ヨルダン、ニューカレドニア、チリ、サモア 他